

にいかっぷ

HOKKAIDO NIIKAPPU TOWN

議会だより

2017.6.9 / 発行
No.208

第1回定例会・第1回臨時会



わーい 春を楽しもう！

こども園ド・レ・ミ お花見会

5月9日・10日、天気も良く、判官館では桜を見ながら散策し、広場でタンポポ摘みをしたり、走り回ったりしながら春を十分に味わいました。

主な内容

- 第1回定例会、当初予算審議…………… 2P～
- 一般質問／4議員が8件を問う …… 13P～
- 条例改正・補正予算審議 …… 19P～

第1回定例会



平成29年第1回定例会は3月8日に招集され、休会をさみ16日まで開かれました。初日8日は、町長と教育長の行政報告、28年度6会計の補正予算や条例改正などを可決しました。

2日目9日は、町長の予算編成方針・教育長の教育行政執行方針、平成29年度各会計予算の提案理由の説明が行われました。

3日目14日は、4名の議員による一般質問の後、予算審査特別委員会を開催し、16日まで3日間、新年度予算を審議しました。

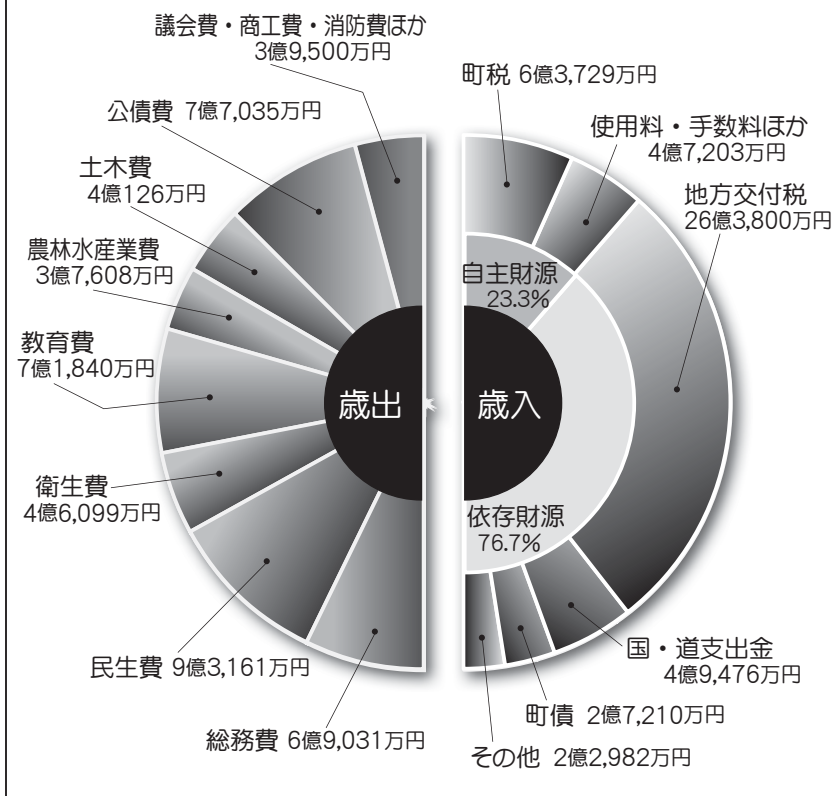
最終日16日は、各会計予算の採決を行い、原案のとおり可決しました。予算審査特別委員会が否決された国保診療所会計は、賛成、反対同数となったため、議長裁決により可決しました。

平成29年度各会計予算

一般会計予算総額は47億4,400万円、前年度当初予算に対し3億100万円の減となっています。当初予算は、義務的経費や継続事業などを計上した骨格予算で、政策的な予算は、町長選挙後に計上されます。

特別会計予算は6会計総額で19億8,322万円、前年度当初予算に対し6051万円の減となっています。

一般会計 47億4,400万円



特別会計

簡易水道会計	2億874万円
下水道会計	2億3,795万円
国民健康保険会計	9億2,105万円
後期高齢者会計	6,823万円
介護サービス会計	2億9,946万円
国保診療所会計	2億4,779万円
合計	19億8,322万円

平成29年度予算7会計総額

67億2,722万円
のまちづくり

予算審査特別委員会
議論白熱の3日間

平成29年度当初予算の審議

質疑の概要をお知らせします。

平成29年度一般会計等予算審査特別委員会は3月14日から3日間行われ、慎重審議の上、国保診療所会計を除く6会計予算を可決。国保診療所会計は賛成少数により否決しました。

一般会計(歳出)

議会費

【議会費の主な事業】
▼議会だより発行(年4回)

総務費

各種電算システム委託

竹中委員

OAシステム会社に委託しているが、町内の詳しい方に委託出来る部分はないか。

中村総務課長

システム会社がつくったものには、会社以外の者は扱えないことになっている。

職員研修

竹中委員

国との人脈や関係づくりのため、国の機関へ職員を派遣する考えはないか。

中村総務課長

受け入れ枠の関係もあるが、機会があれば積極的に参加させたい。

町有バス

竹中委員

経年劣化により大幅な修理等も発生している状況だが、更新の検討時期と考えるが。

中村総務課長

平成5年7月登録であり24年目となる。走行距離も24万5kmで、故障が頻繁に発生していることから、更新の検討を始めている。

庁舎維持管理

但野委員

庁舎前駐車場のアスファルト補修を行うべきでは。

坂東建設水道課長

本年度修繕費の中で対応する。

人口林間伐事業

竹中委員

29年度の事業計画は。

島田産業課長

国、道の補助金が28年度並みの情報から、下刈り及び植栽のみ計上し、間伐については内示額確定後に補正予算計上としたい。

定住移住促進対策費

152万円

椎名委員

リフォーム補助金等は今後も考えているのか。

佐藤企画課長

6月補正予算にて計上を考えている。

但野委員

6月補正予算とした理由は。

佐藤企画課長

今後継続協議を要するため。

但野委員

今後も住宅取得者を支援していく中で、その方向性に変更はないと認

識しているが、29年度説明資料の中でなぜその文言がないのか。

佐藤企画課長

政策予算としており、町長選挙後に考え方を整理するため。

地域生活・活動支援事業

45万5千円

但野委員

生活館の備品は新規購入か、老朽化等による更新か。

佐藤企画課長

泉生活館の会議用テーブルは新規購入。節婦生活館のパイプ椅子は老朽化に伴う更新。

コミュニティバス経路

芳住委員

経路は毎年見直されているのか。

佐藤企画課長

山間地域の学生を対象に希望アンケートを取り、居住状況を鑑みて経路を決定している。

芳住委員

利用者から乗車場所が遠いと苦情を聞いている。一般の利用者についてはどう捉えているか。

佐藤企画課長

配慮しているが、あまりにも効率が悪く場合は難しい。それ以外は基本的に対応している。

民生費

ふれあい夕食事業

但野委員

①28年度管理栄養士の利用者宅への訪問回数は。

②委託先との減塩メニューの提供に係る協議は。

鷹嘴保健福祉課長

①26戸に対し訪問を実施した。

②提供したメニューを管理栄養士が確認しているが、内容を指導した実績はない。

但野委員

利用者が66名、訪問件数が26戸と半数にも及ばないが、利用者全員に一度は目を通す心遣いが必要と思うが。

鷹嘴保健福祉課長

今後全戸訪問を目標に進めていきたい。

但野委員

配食に子どもを参加させるとあるが、どのような展望を持っているのか。

鷹嘴保健福祉課長

現在ふれあい夕食は1日平均30食程度配食しているが、半分程度を介護支援係職員と児童が一緒になって訪問することを考えている。

高齢者買い物支援事業補助金

443万4千円

芳住委員

Aコープ店の撤退により商工会だけの事業となり、改善していくとしたが改善内容は。

鷹嘴保健福祉課長

同等商品を提供できる体制に向け改善を図り、対応できている。

芳住委員

売り上げも順調に伸びているが、売り上げの1%経費負担を上げる必要があるのではないか。

鷹嘴保健福祉課長

いましばらく現行の1%で進めたい。

芳住委員

一般的な商店での利益率が1%だと考えられない。社会福祉目的の事業であり、商工業の経営改善を含めるのであれば、通常店頭販売の負担が必要なのではないか。

鷹嘴保健福祉課長

らくらく運営協議会の中で協議した経過があるため、再度協議会で検討したい。

芳住委員

協議会の構成員は。

鷹嘴保健福祉課長

町内商工会に加盟する店舗のうち20店舗となっている。

芳住委員

単身老人の見守りを含めた福祉事業として始まったものだが、訪問時の様子の報告を受けているのか。

鷹嘴保健福祉課長

見守りも兼ねて行っているが、現在までに異変があったという報告はない。

芳住委員

訪問時の報告は毎回受けているのか。報告を義務付け、利用者の状況をチェックする必要があるのではない。

鷹嘴保健福祉課長

随時報告のような状況となっていたため、指摘の部分は協議会と改善を図っていききたい。

高齢者等生活支援事業

但野委員

予算増額の要因は。

鷹嘴保健福祉課長

職員人件費であり、職員4名の内臨時職員2名を正職員へ登用したため。

但野委員

3月補正予算で、当初からの増額説明を利用者の減とされていたが、人件費に伴う増額であるならば矛盾するが。

鷹嘴保健福祉課長

28年度介護保険制度改正による利用者減の部分も含まれている。

医療連携

秋山委員

具体的にどのような事業展開を考えているのか。

鷹嘴保健福祉課長

町の医療・介護を取り巻く状況から、新ひだか町医療機関との連携を図る。

秋山委員

新ひだか町以外の町村とは医療連携を図らないのか。

鷹嘴保健福祉課長

他町との連携も図っていくが、町では新ひだか町との連携が重要と判断している。

認知症総合支援事業

芳住委員

現在の認知症人数は。

鷹嘴保健福祉課長

介護認定者341名の中で230名。

芳住委員

認知症の方やその家族に早期の対応を図るための支援チームに係る研修費等が予算計上されている

が、この事業は進めているのか。

鷹嘴保健福祉課長

認知症と思われる方を発見した場合に連絡をいただき概ね6カ月以内に医療機関へつなげるよう認知症サポート医とチーム員で対応するもの。サポート医とチーム員の研修費等を計上しているが、事業実績としてはまだ動いていない状況。

芳住委員

この事業は継続事業となっているが、町民へどのような周知をしているか。

鷹嘴保健福祉課長

町政事務委託文書及び広報で周知しているが、内容が難解であり継続して制度周知を図っていくたい。認知症の報告は主に家族等からの報告を想定している。

芳住委員

認知症だとはっきりしない中で報告は、なかなかできるものではない。やはり行政側の積極的な訪問、対応が必要と考えるが。

鷹嘴保健福祉課長

認知症予防対策として、家族介護教室などそれぞれ施策は行っているが、報告をためらう場合も想定されるためサポート医とチーム員が働きかけていく。

保健師採用インターンシップ事業

8万8千円

芳住委員

現在保健師は不足しているのか。

鷹嘴保健福祉課長

現在保健師は6名であり、不足している状況ではない。28年度実績で1名受け入れを行っており、採用に結び付いている。

衛生費

ごみ収集委託料

秋山委員

予算増額の要因は。

佐渡町民生活課長

地区巡回の距離、燃料代等の社会的要因が含まれており、総体での増額となった。

粗大ごみリサイクル

秋山委員

粗大ごみをリサイクルする考えはあるか。財源確保にも有効と考えるが。

佐渡町民生活課長

家電等可能なものについては出来る限り対応しており、リサイクルできないものが粗大ごみとなった

ている。

秋山委員

役場で出している椅子、机等のリサイクルは可能か。

中村総務課長

庁舎内から出るごみで鉄等はほぼ出ないため、資源の活用及び財源の確保としては難しい。

農林水産業費

農業委員会委員の選出

武田委員

選出方法が改められたが、現在の応募状況は。

長谷川農業委員会事務局次長

現在1名推薦書の提出がある。

武田委員

募集期間中に定員を下回った場合、あるいは上回った場合の対応は。

長谷川農業委員会事務局次長

定員に達しなかった場合、4月まで応募を延長する。また、定員を上回った場合、5月に評価委員会を立ち上げ、その中で評価を行う。

経営所得安定対策直接支払推進事業

椎名委員

協議会の事業内容は。

島田産業課長

町・農協・普及センター・共済組合に各振興会長が加わった協議会であり経営所得安定対策（旧転作奨励金）に係る事務を行っており、国からの補助金を全額協議会事務費としている。

椎名委員

補助金の執行は適切か。

島田産業課長

毎年総会を開催し、事業の中間状況、実績状況、出納状況等を確認している。また、国の補助金であるため道検査も受けている。

黒毛和種繁殖雌牛導入事業

但野委員

予算減の要因は。

島田産業課長

昨年度1頭当たり10万円を10頭計上していたが、今年度新たな国の補助金を活用し、町補助額は5万円となり15頭見込んでいたため減額したものの。

竹中委員

国の補助のほか、町で5万円上乗せして補助することか。また、導入限度50万円から25万円となっているが、昨今の状況からこの金額では不足と思うが。

島田産業課長

町補助額としては5万円の補助を行う。素牛購入よりも自家生産の方が費用がかからないため、見直しはせずこのまま進めたい。

受精卵移植事業

竹中委員

実績が上がらないのは、受精卵の受胎率、出生率などが影響しているのか。

島田産業課長

町有牧野で受精卵原価販売を開始し、受胎率は低いが事業は進められている。9割以上が出生していると考えられる。

竹中委員

受精卵を採取する繁殖牛を町で保有する考えはないか。

島田産業課長

現在町有牧野では、ドナー牛を所有し安定的に受精卵を提供している。優秀な母体を所有している生産者もおり、その母体から受精卵を提供していただければよいが、繁殖障害も考えられることから、そこまでは至っていない状況。

町有牧野稲わら収納庫借上料

但野委員

例年30万円から40万円の借り上

げ料を考慮すれば、稲わら収納庫を建設するのが得策と考えるが。

島田産業課長

現在の敷地利用の中で場所が確保できない。また、施設建設のコストと借上料を比較した場合、維持管理もないため現状のまましたいが今後検討したい。

森林公園キャンプ場

長浜委員

28年度計画値と実績値の結果から29年度計画金額の根拠は。また、28年度実績の増要因と今後の施設維持管理において、増築及び新築の検討は。

佐藤企画課長

28年度は、キャンプサイトの利用者を積極的にバンガローへ誘導したことで計画値より大きく収入が伸びたもの。29年度計画金額の根拠は、過去3年間の平均値としている。今後の施設維持管理は、状況によって検討するが現状維持更新と考えている。

バーベキューハウス修繕

芳住委員

修繕等費用がかかるのであれば、使用料を徴収しては。

佐藤企画課長

今後検討したい。

水産業振興補助金

椎名委員

①マツカワ中間事業の概要は。
②ホッキ放流事業の概要は。
③稚ダコ保育礁事業の概要は。

島田産業課長

①毎年えりもから南茅部まで100万匹を放流し取り組んでいるので、近年漁獲量は回復している。
②事業実施後その区間3年間禁漁とし、稚貝を育成するもの。
③国の事業と連動してタコの産卵礁を育成している。



たくさんの方に喜ばれているキャンプ場

いずれも回遊性のものであり、漁獲を上げるだけでなく、育てる漁業として資源を育成するため行っている。

漁業者漁具整備事業補助金

武田委員

昨年の台風被害により、多くの漁具が破損及び流失したことから単年に限り補助限度額15万円から30万円としているが、さらなる補助増の検討は。

島田産業課長

日高漁協から節婦地区の漁具被害額は297万6千円と報告を受けており、これに見合う額を予算措置している。

商工費

人件費の予算計上

但野委員

昨年まで商工総務費で人件費が計上されていたが29年度は。

中村総務課長

28年度機構改革により他の科目で計上している。

ツツジ植栽管理業務委託

椎名委員

現状の温泉前庭の植栽では手狭であり機械も入る事ができない。これを丘へ移植する考えはあるか。

佐藤企画課長

観光的な視点を含め、検討した経過もあり、移植する考えは持っている。今後議論しまとめた中で適切に行いたい。

パークゴルフ場管理業務委託

椎名委員

利用者から芝の手入れが行き届いていないと聞いているが。

佐藤企画課長

指摘のとおりであり、適正な管理に努めたい。



さわやかな汗はパークゴルフで

道の駅

竹中委員

施設のあり方を引き続き検討とあるが。

佐藤企画課長

役場内部でプロジェクトを作り検討し、総括しているが政策的判断もあるため5月以降に報告したい。今後多方面からの検討も必要と考えている。

西泊津町有地土地利用

芳住委員

行政だけでなく様々な検討が必要だが、どのような組織を持って検討していくのか。

佐藤企画課長

核となる乗馬クラブの移転先が決まり次第、町民を含め議会と協議したい。

芳住委員

町民に対しアンケートを取り意見収集しているが、内容を協議し検討を行ったのか。

佐藤企画課長

いただいた意見、アイデアについてオープンにし、提示しながら検討の体制を進めて行きたい。

新冠温泉

須崎委員

入浴客が減少している現状を打破するため、強く企業努力を要望する。

佐藤企画課長

指摘の部分をしっかり伝え、よい方向へ進むよう努力していく。

にいかつぷふるさと祭り

武田委員

送迎バス等を検討しては。

佐藤企画課長

町有バスがあるため運行は可能と考えるが、ニーズがあるのかどうかも含め実行委員会の中で協議が必要。

観光振興プロデューサー

芳住委員

「ぼっちゃんかぼちゃ」、「スカイランタン」と事業評価を行っているが、この他に観光や企画に活用したことがあるか。

佐藤企画課長

自身の事業計画を持ち、商店街活性化を目指し空き家・空き店舗のリノベーション等の活動をしており、現在観光振興協議会の中で

計画作りを行っている。

土木費

町道沿道支障木伐採

竹中委員

中山間における町道周辺の樹木が生い茂り、暗い印象を受けるので、範囲を広げ、根元から伐採するなど対応は。

坂東建設水道課長

例年周期ごとに場所を選定し、集中的に伐採等行い、また、その他突発的なものに対応している。

道路維持事業

椎名委員

経年劣化により町道が傷んでいるため早めの補修を。

坂東建設水道課長

即補修が必要な場合は、即効性の補修材を用いて対応している。

軽種馬共同育成線改良舗装工事

但野委員

30年度までの事業となっていたが、31年度までに延長した理由は。

坂東建設水道課長

30年度完成目標としていたが、昨今の建設資材費及び労務賃金の

高騰から、計画通り進まなかった。現在の進捗状況を勘案し、1年繰り延べしたい。

但野委員

今年度計画では1000mとなっているが、残210mに関して、資材の高騰等の確認を行った上で31年度完成させるといふことか。

坂東建設水道課長

31年度までに完成させる。

河川施設維持管理事業

武田委員

昨年の大雨による災害で、河川や排水への土砂流失等で大きな被害となったが、除去作業の進捗状況は。

坂東建設水道課長

掘削の進捗状況は95%ほど。また、掘削作業を優先させたことから、土砂がそのままとなっていることが考えられるため、営農に支障ないよう対応したい。

武田委員

一時仮置きした土砂など利用を望む声もあるが対応は可能か。

坂東建設水道課長

地先の方から希望がある場合は対応している。

樋門樋管管理

椎名委員

樋門管理を業者へ委託する考えは。

坂東建設水道課長

道管理の樋門を町経由で地先の人へ委託しているが、今後道と検討していきたい。

河川環境整備

芳住委員

河川流水が適切な流れをしていない。河床の柳、砂利も含め適正に流れるよう要望してほしい。

坂東建設水道課長

道へ河川環境の維持管理も行うよう要望し、環境整備をしていきたい旨の回答を得ている。

公営住宅管理費

1274万7千円

但野委員

前年対比で603万円の減額となっているが業務上支障はないのか。

中村総務課長

減額となった理由は公営住宅の電算システム購入費600万円であり、経常経費は例年とほぼ同額を予算計上している。

公営住宅改修工事

武田委員

工事箇所は。

坂東建設水道課長

新和地区の公営住宅の解体撤去、節婦ふれあいタウンの浴室改修工事を行う。

公営住宅移転補償費

64万円

武田委員

汐見団地に係る部分だが、内容と対象戸数は。また、現在公営住宅に対象者の受け入れは可能か。

坂東建設水道課長

汐見団地の二階建て住宅を将来的に取壊すため、居住者に町内の公営住宅に移転していただく転



適切な流れとなるよう河川環境の整備を

居費とするもので5戸の予定。現在、受け入れる住宅はないが、今後空きができたときに優先的に入居させたい。

武田委員

移転対象者を優先することにより、新規の入居希望者が入りづらくなる。その場合に、町内の空き家を探すことになるが、町として情報を提供する考えはあるのか。

中村副町長

公営住宅の管理計画の中で、将来的には現在よりも減少させることを考えている。減少戸数に対しては、町でも助成制度を設け、民間の力を借りながら供給し、住宅政策を進めていきたい。町は民間の斡旋までには行っていない。

芳住委員

公営住宅の建て替える建設場所は。

坂東建設水道課長

町内に分散して建設を考えている。具体的な計画は場所も含めて今後協議する。

竹中委員

住み替えの際に、公営住宅であれば激変緩和措置は検討しているか。

坂東建設水道課長

検討している。

節婦ふれあいタウン改修工事

武田委員

- ① タウンの建設年は。
- ② 浴室・水回り・トイレ拡張ほかに一式とあるが内容は。

坂東建設水道課長

- ① 道路及び周辺整備含め平成2年から5年で事業を終えている。
- ② 平成28年から始め31年までの目標を持って進め、まずは内部環境の改善を全戸で行い、その後外部改修に取り掛かっていきたい。



改修が進められてる節婦ふれあいタウン

消防費

泊津避難場所

椎名委員

避難場所であるため、屋根及びトイレの設置は検討しているのか。

中村総務課長

必要ということを確認している。今後の検討課題としたい。

芳住委員

災害発生時避難した住民の対応は。

中村総務課長

公用車で泊津生活館まで移動することを考えているが、できない場合は地域の方をお願いしたい。

教育費

朝日小学校臨時教員

武藤委員

給与体系は。

中村総務課長

町の臨時職員取扱規則に基づき格付けしているため、教職員給料表とは異なる。

デジタル教科書

武藤委員

2020年の新学習指導要領の実施に基づき、先行的に導入しているのか。

工藤管理課長

学校と連携調整を図るICTの推進委員会の中で協議し、授業を

進める上でよい評価を受けているため追加購入するもの。

※ICTとは、情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスの総称。ICTとほぼ同意語。

武藤委員

教育的な効果があり非常に便利ではあるが、その反面考える力が弱まるという意見が専門の学会で言われてもいるため、十分検討して進めてほしい。

工藤管理課長

ICT推進委員会ですらといったものが効果的なのか検討し、29年度は数学、化学、音楽の3教科の導入を計画している。

新冠こども塾

長浜委員

ボランティア講師により実施しているが定員等の状況は。また、科目内容と教材は。

工藤管理課長

現在登録人数は30人を超えており、定員等の定めはなく随時受け入れを行っている。国語と算数の基礎学習を中心としているためプリントを用いている。

児童・生徒食物アレルギー

武田委員

アレルギーの子どもが全国的に増加しているが町の対応は。

工藤管理課長

学校給食の食物アレルギーについては、各学校、認定こども園ドレミでもマニュアルを作成し対応している。

武田委員

子どもへの対応や教員、保育士に対する支援は。

工藤管理課長

対応が必要な子どもには除去食メニュー等を作っている。また、栄養士を研修に参加させ研鑽させている。

ふるさと給食

芳住委員

食育の観点から地場産品をどう調理するか、あるいはおいしく食べる方法等、説明することを取り入れてはどうか。

工藤管理課長

生産者の方に学校に来ていただき、食材の使い方、農作業の説明といった生産するまでの苦労、食べ物大切さなどのお話をいただいている。調理も管理栄養士が出向いて生産者の話を聞きながら対

応しているが、今後学校とも調整し検討したい。

要保護等児童新入学用品費

武藤委員

国からの補助額が平成29年度から増額となっているが、その金額で計上しているか。

工藤管理課長

国からの通知が当初予算編成後であったため、6月補正予算で対応したい。

中学校グラウンド改修

武田委員

改修の概要は。

工藤管理課長

グラウンド全体に土の補充、排水トラフ、排水口字溝の清掃を行うもの。

中学校情報機器整備事業

竹中委員

タブレット端末導入及びLAN整備の活用方法と期待される効果は。

工藤管理課長

デジタル教科書使用には、端末が無ければ活用できないため購入するもので、各教室で使用する。

竹中委員

OSはXPから変換しているのか。

工藤管理課長

新冠中学校では全てXPから変換している。新冠小学校は一部XPだが、今後変換に向け協議していきたい。

レ・コード館自主企画委員会事業

氏家委員

レ・コード館20周年を記念した南こうせつコンサートのため、前年度比200万円の増額となっているが公演可能か。

山本社会教育課長

自主企画委員会と連携を図って計画しており、総体経費は430万円で、記念事業として増額した200万円は、市町村振興協会の補助金をあて、残りは自主

企画委員会の通常の補助金からの負担となっている。20周年記念事業のため、チケット料金割安を検討している。

氏家委員

自主企画委員会の負担もあるが記念事業であれば全額町で負担してはどうか。

山本社会教育課長

団体、個人などの力を活用させていただき、20周年記念事業を行う考えを自主企画委員会にも協議し理解いただいている。



全国各地からレコードの寄贈があります

少年国内研修交流事業

但野委員

継続事業としていたが、29年度の予算計上はないが。

山本社会教育課長

事業の着手時期を鑑み、6月補正予算計上を検討している。

スポーツ支援員報酬

但野委員

予算を増額した理由は。

山本社会教育課長

定期的に行う会議、研修は昨年同様だが、スポーツ推進員の機能を協議した結果、地域に何らかのスポーツを紹介していくような検討をしており、その分で報酬を増額している。

一般会計歳入歳出全般

電気自動車充電施設

武田委員

施設の利用状況は。

佐藤企画課長

平成28年4月から11月までの利用状況は149台であり、月平均約20台。



月20台の利用がある急速充電器

簡易水道会計

道簡易水道協議会負担金

4千円

但野委員

① 昨年度から大幅に負担金が下がっている理由は。

② 協議会の事業内容は。

坂東建設水道課長

① 国庫補助事業の事業費に同じ事業割を負担しており、昨年度は事業があったが今年はなくなくなったため。

② 機関紙発行、研究会、講習会などをやっている。

介護サービス会計

全体予算の減

但野委員

28年度3月補正後と比べ当初予算は1800万円ほど減になっている要因は。

山下特別養護老人ホーム所長

3月で退職する所長、介護支援専門員等の人件費を計上していない、4月1日の人事異動による補正予算対応とする。

利用者の事故賠償保険

椎名委員

利用者に事故があった場合の保険対応は。

山下特別養護老人ホーム所長

町村会の賠償保険に加入しており、事故の際にはこの保険で対応している。

高圧電線支持用碍子取替工事

芳住委員

高圧電線関係は北電が行うものでないのか。

山下特別養護老人ホーム所長

老人ホームの国道側にある高圧受電設備の碍子を取替える。これは町の設備となっている。

特別養護老人ホーム入所者自己負担金収入

但野委員

28年度と比較し200万円ほどの減額となっている要因は。

山下特別養護老人ホーム所長

介護保険で保険対象となる9割分を除く1割が自己負担だが、入所者の収入階層が変わったことによるもの。

国保診療所会計

医療費の減(歳出)

但野委員

28年度と比べ約2800万円の減となっている要因は。

坂本診療所事務長

28年度は新ひだか町との医療連携に基づき医療連携情報システムを3000万円で導入しているもので、主にこの部分が違っている。

医療連携情報システム

武藤委員

レントゲン、CT、内視鏡等の画像データを電子化したシステムだが、新ひだか町で進めているバーチャル総合病院構想との関わりは。

坂本診療所事務長

検査画像データの電子化により、バーチャル総合病院構想の中で患者情報の共有化が迅速に図られる。

※バーチャル総合病院構想

インターネットを活用し患者データを病院間で共有化を図る

武藤委員

MRも含まれるのか。

坂本診療所事務長

診療所にも新ひだか町立病院にもMRI設備はない。

芳住委員

導入効果を把握しているのか。

坂本診療所事務長

これまでは、救急で新ひだか町
転送されたときに、新ひだか町立
病院のかりつけ医でなければ救
急対応できなかったが、今後は対
応可能となる。

芳住委員

新ひだか町内に救急指定医療機
関があるので、あまり効果が期待
できないのではないか。

坂本診療所事務長

今まで対応できなかった新ひだ
か町立病院への転送が可能となっ
たこと、あわせて新ひだか町の
進めているバーチャル医療構想の
中でも連携が図られる。

新ひだか町への医療連携負担金

2240万円

芳住委員

看護師も受け入れさせていただ
いたが、恒久的に負担する必要はな
いと思うが。

中村副町長

入院病床を休止することにより、
補完する入院病床が必要だとい
うことは行政として当然なこと
で、費用を負担することは必要なこと。

芳住委員

日高管内の病院同士の連携であ

ればわかるが、医療連携負担金は
見直すべきではないか。

坂本診療所事務長

日高中部の医療圏の今後につ
いて新ひだか町と協議を重ね、医
療連携が必要と決めたこと。連携す
る2町が互いに効果があるとい
う共通認識で始めたもの。

芳住委員

入院の受け入れ体制に問題はな
いか。

坂本診療所事務長

町民が受け入れを拒まれること
はないと信じている。

秋山委員

①負担しないと入院ができないの
か。

②入院病床は廃止なのか休止なの
か。

坂本診療所事務長

①入院させる、させないは医師の
判断に基づいて行うもの。医療連
携負担金は両町の協定に基づいて
費用を負担することなので、医師
の判断と別なものと考えている。

②今後改築があった場合に財源的
に有利なので、現在、条例上は休
止扱いとしている。改築の際には
条例上で廃止とする。

但野委員

医療連携することにより両町に

メリットがあるのであれば、協定
見直しの考えはないか。

坂本診療所事務長

新ひだか町と話し合う場を持
ちたい。

レセプトコンピュータ

竹中委員

①今年の予算にどのように反映さ
れているのか。

②どのようなものか。

坂本診療所事務長

①昨年、老朽化により更新してい
るが、医療情報連携システム保守
業務委託の中に保守等費用が入っ
ている。

②診療報酬請求用を使用する。

診療報酬収入と医業費支出

但野委員

診療報酬収入が28年度と比較し
約1000万円増えているのに医
業費支出は昨年と同様となってい
る。収入が増えれば支出も伴うの
で医業費も増額となるはずだが。

坂本診療所事務長

28年度の医業費支出は病床休止
に伴う経費について見込めなく大
まかな予算だったが、29年度はあ
る程度実績がつかめたため、医業

費は減額となっている部分がある。

一般会計からの繰入金(歳入)

但野委員

昨年より2000万円減額と
なっているが、この推移でいくのか。

坂本診療所事務長

28年度は医療連携情報システム
を国保会計の特別調整交付金を見
込み導入しているが、まだ決定し
ていないので、その分、一般会計繰
入金が多い。交付決定を受けた場
合、繰入金を減額するが、その際
は専決処分により予算調整したい。

討論

反対

武藤委員

入院病床の
休止に伴う新ひだか町へ
の医療連携負担金が含ま
れているが、医療機関は患者が増
えることで診療報酬も増となるこ
とから、この負担金が含まれてい
る予算に反対する。

賛成

竹中委員

医療連携は
町民の入院環境を今後も
安定的に継続していくた
め、ぜひとも必要なことであり賛
成する。

採決

国保診療所会計は、賛成少数に
より否決しました。

町政のここが聞きたい

一般質問

第1回定例会での一般質問は、4人の議員から8件ありました。質問と答弁内容を要約してお知らせします。

買物対策



氏家良美議員

問 買い物に困窮しているという相談はあるか

答 相談はないが対策を講じている

氏家議員

新冠町に生鮮食品を扱うスーパーが無くなって一年が過ぎようとしている。買い物は町民生活にとって大きな問題であり町民が困窮しているということであれば町として検討していくべきと考え伺う。

①農協ストアアの閉店後、具体的に買い物に困窮しているという相談はあるか。

②この問題の対策をとるための判断材料となるようなアンケート調査を実施したことはあるか。

小竹町長

①今までに相談は受けていない。農協ストアア

閉店後の客動向調査では市街地の食品小売店と「らくらくにいかつぷ」を利用していると思われる。さらに「寿バス券」を交付し交通弱者・買い物弱者対策をしている。

②アンケート調査については実施していない。

近隣町の大型店舗があるなか現実的に町内に民間業者が生鮮食品を扱う店舗を構えるのは難しいと思うが、買い物をする人・販売者・生産者・産業団体・行政等が協力して町民・観光客が買い物をして商売が成り立つ形を目指して、チャレンジすることが必要である。その過程でアンケート調査が必要になってくると考える。

氏家議員

車を利用できる町民からは買い物に困窮しているというのはいない。買物が困難な高齢者には「らくらくにいかつぷ」で対応しているが、車を利用できない町民の商品をみて買物がしたいということに対する対策として、「らくらくにいかつぷ」の機能拡充やコミュニティバスが買物目的とした利用ができるようになるなども考えられる。

これらの対策を実行するかどうかの判断をするためにも現状の把握、検討することが重要と考えるが。

小竹町長

前向きに検討をすすめてたい。



移動販売車「らくらく号」、買物支援として活躍しています。

診療所

問 医療連携負担金の見直しを

答 応分の費用負担は必要



武藤勝圀議員

武藤議員

①新ひだか町立病院の赤字をどう分析し、今後の改善の方策をどう押さえているか。

②昨年1月の休床化以降、1年間の当町の他市町村への入院患者数の中で、新ひだか町立静内病院、三石国保病院、静仁会静内病院への入院患者数の割合は。

③医療連携負担金の考え方として、一部事務組合と同じように負担金を支出との論もあるが、ごみ等の一部事務組合と医療は根本的に違うと思う。利用する町民からすると、ごみ等は選択肢がないが、医療はどの医療機関を利用するかは町民の自由である。特定の医療機関にのみ負担金を支出するのは合理性がないのではないか。

④合理性・妥当性を欠く負担金は協議により解消すべきと思うが。

小竹町長

①当町が口を挿むべきことではないが、一般的に言われているのは、特に道内の自治体病院は小規模病院が多く、小規模でも医療法に定める施設設備や標準数を満たす医師の配置が求められ、経営効率では不利であり、赤字の要因となっている。医療連携も経営改善の一つの方策と考えている。
②国民健康保険と後期高齢者保険の状況で見ると、日高管内で295

人となり、町立静内病院が23・7%、三石国保病院が0・7%、静仁会静内病院が58・3%となっている。

③町民の健康保持のため、医療を確保することは行政の責務であり、その環境を他の医療機関に求める以上、応分の費用を負担することは、合理性を欠くものではないと考えている。
④現時点では考えていない。

武藤議員

医療連携とは二次医療圏の中で、個々の病院の問題としてではなく、地域全体で効率的な医療サービスのあり方を検討すべきと思う。一つの病院では完

学校施設

問 小中学校トイレの洋式化を

答 今後計画的に改修していく

武藤議員

昨年11月、文科省は全国の公立小中学校のトイレの現状調査を行ったが、洋式となっているのは43%であった。当町は全国に比べ洋式化が進み、新冠小はすべて洋式で温水洗浄便座になっているが、朝日小3器、新冠中5器

結できない状況下で、同じ医療圏内の病院や診療所を含めてのネットワークづくりが必要で、それぞれの病院の機能・役割を明確化、互いに協力し地域医療を支えていく。これがあべき医療連携の姿と思う。
それは書面による協定で十分であり、負担金が発生する必要はないと思うが。

小竹町長

地域全体で医療圏を守ることは当然で、それぞれの医療機関が機能を分担し、それぞれの役割を果たすことは、日高中部地区でも取り組まなければならない。

の和式が残されている。実情を聞く
と和式はあまり使われていない。
全国の教職員が求める学校施設の

改善場所のアンケートでは、第一位はトイレとなっている。新冠中学生徒のアンケートでも、トイレの改善の要望が強く出されている。

学校は災害時には避難場所にもなり、洋式化を進めるべきで、トイレ改修に際しては国の補助制度（学校施設環境改善交付金）もあり、これを活用して早急に進めるべきと思うが、見解を伺う。

杉本教育長

新冠小はすべて洋式としているが、朝日小は、計14箇所の内11箇所が洋式で79%、新冠中は、計29箇所の内24箇所の83%で全国水準より高い率となっている。

新冠中は建物全体の老朽化に伴うトイレ全体の改修要望もあったが、29年度は新冠中のグラウンド整備を優先的に計画で、朝日小・新冠中のトイレ改修工事は、今後計画的に改修するよう継続協議する。



全線復旧が求められるJR日高線の行方は。

公共交通

問 鉄道の維持は国の責任で

答 鉄道は是非残すべき

武藤議員

① 2月18日の沿線自治体協議会の内容が報道され、各町長の押さえに温度差が感じられる。従来の全線復旧を求めていく基本線には変わりないのか。
② 今、大事なのは鉄道を守る立場を

③ 首相などの発言が、具体的にどのような支援につながっていくのか、現時点では見当がつかない。知事の発言も鉄道を存続させる点では厳しいと感じる。今後の沿線自治体協議会の中で、議論を深めていく。

武藤議員

① 日本広しといえども、鉄道がなくなってしまうのは冷厳な事実である。鉄道なくして人口増はありえなく、鉄道はどうしても残す必要がある。バス転換の話もあるが、道内のバス転換した状況を見ると、利用者の減少と便数の減少、料金の引き上げという悪循環に落ちている地域がたくさんある。バス転換もバラ色ではないと思うが。
② DMV（デュアル・モード・ビークル）についてどう考えているか。

小竹町長

① 鉄道の廃線は、地方創生の取り組みに逆行すると思う、存続について要望している。鉄道を残すことに、現時点で変わりなく、バス転換の話も簡単には進まないと思う。

② 様々な問題があり、今後の検討課題の1つの案と思う。

※DMVは線路と道路の両方で走行が行える車両。

小竹町長

① 従来の基本姿勢に変更はない。

② 道の鉄道ネットワーク・ワーキングチームの報告書も出され、今後の対応等については一つの指針的なものとなり、検討が進むものと思う。

問 食品ロスの現状と 取り組みは

答 ロスはほぼ無し 引き続き食育を推進する



長浜謙太郎議員

長浜議員

長浜議員 昨今、食品ロスが話題となっており、日本は世界で一番食べ物を捨てている国だと言われている。当町の学校給食は、自校調理方式により、新冠産食材の積極使用や「ふるさと給食」を行い、子どもたちに大変喜ばれている。学校給食が無料化へと向かう中で、食べられることの尊さや、粗末にしないこと、「いただきます」「ごちそうさま」その言葉の持つ意味などを考えることが情操教育に役立つと考え、学校給食における食品ロスの現状と取り組みについて伺う。

① 学校給食における食品ロスの現状は。
② 食品廃棄物の発生量と処理方法、リサイクル率は。
③ 食品ロス削減等の食品廃棄物の発生抑制の取り組みは。



温かみのあるおいしい給食です。

杉本教育長

杉本教育長 ① 栄養教諭からの聞き取りによると、残食はほとんどない。また、調理の際に発生する調理くずについても基準以下であり、食材は有効に調理されている。② 残食と調理くずは、ゴミ袋一つ分程であり、生ゴミとして焼却処分をしている。リサイクルについては、数値化出来ないが、極めて低いものと思われる。肥料化をする処理施設が近郊にないことや、家畜の餌として

診療所

問 休床後の反応と現状の

認識は

答 更なる連携強化と

町民周知を図る

長浜議員 診療所の入院病床が休止となり、1年以上経過した。平成25年から始まった「保健・医療・福祉体制整備プロジェクト会議」において、議論を重ね、受診動向、医療スタッフ体制、収支状況、施設の老朽化等から実情を分析し、今後のあり方と担うべき役割を明確にし、隣町との医療圏域の連携を図るという運営方針を定め、平成

26年10月に最終答申となった。患者情報の共有、コミュニティバスの利便性充実など、医療連携は強化されていくと思われ、診療所が治療ではなく予防、かかりつけ医、セーフティネットとして存在感を示すことは大いに理解する。休止となつて以降、入院患者の受け入れによる医療連携を含め、診療所の体制について多くの声が寄せら

の扱いについても、専用の施設において加工しなければ飼料として扱えない。③ 食べ残しをしないよう指導を行うとともに、栄養教諭が調理の工夫を行い、ごみを出さないよう努めている。食育基本法等に基づきながら、食に関する指導計画を策定し、引き続き食育を推進していく。
※食品ロスく売れ残りや期限を超えた食品、食べ残しなど

れていると察し、判断材料となる数値も見えている中で、診療所の体制について伺う。

①町民からの具体的反応と対応は。

②取り組み開始からの考え方に変化はあるか。現状認識は。

小竹町長

①町へ直接的な話はないが、急性期疾病入院後、回復期に入ってから退院後の受け入れ先対応を不安視する声があるやに聞いている。

②「医療相談室」や「地域包括医療・ケア推進室」において、医療と介護・保健との連携を図ってきたが、まだ町民に十分浸透していないことから更なる連携強化と合わせ、周知活動を強化して行く。

医療圏域を構成する公立病院それぞれが機能分担する医療連携を進めることで、町民に安定した医療を届けることが出来、国保診療所は、現在の診療体制を維持しながら、各種健診も積極的に受入れ、町民の健康保持に努める。

「地域包括医療・ケア推進室」においては、町内の他の医療機関や介護事業所等も加えた中で、情報共有を図りながら、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築を進める。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、取組みを強化して行く。

光回線事業

問 光回線事業は最優先事業か

答 国の補助金が付かなければ実施できない



但野裕之議員

但野議員

光回線に代るワイヤレスブロードバンドもあるが、光回線の必要性を認めた上で質問する。

①光回線事業は国の1/2補助制度を活用するとしているが、国への事業計画は提出したのか。

②光回線利用希望調査では利用者を募るだけで、自己負担分を含めた詳細な事業内容の説明がなく、すべてが無料との誤解も見受けられるが、受益者負担は。

③光ケーブルの寿命は15年から25年とされているが、回線敷設後の改修費やランニングコストは。

④事業費は9億円余りとの説明であるが変更はないのか。この事業を補助金と起債で賄おうとしているが、過疎債と辺地債があるが、どの起債を使うのか。

⑤国の補助総額は全国で6億7千万円と聞いているが変わりはないのか。補助金が付かなくても最優先事業として進めるのか。

小竹町長

①補助金申請はまだで、4月から5月頃の申請になる。

②サービス・料金に関する説明責任が生じることから、NTTに問い合わせ願いたい。

③他町では導入後15年経過しても経年劣化の修繕はなく、またNTT自

社間の設備で30年以上の使用でも、経年劣化による再整備はない。災害で発生する修繕費等は最大50%特別交付税により措置される。ランニングコストは概算で、設備をNTTに貸付ける収入が240万円、保守費・電柱共架料等支出が473万円、差し引き233万円が年間負担となる。

④事業費は概算で9億2561万円。財源として国の補助4億6280万円、起債は辺地債と過疎債を活用し合わせて4億6280万円。

⑤6億7千万円と認識している。国の補助がなければ実施できない。

但野議員

国は、2015年に2020年代に向けたワイヤレスブロードバンド戦略を策定し、ブロードバンド未整備地域に対しての施策を提案している。本事業は光回線の計画であるが、国のワイヤレスブロードバンド戦略を踏まえた考えはないのか。

小竹町長

国の政策は詳細に掌握していない。安定的通信基盤状況を確保するためには、光回線が最大と認識している。

但野議員

国保診療所・特老と同様に光回線事業を優先的に進めるのか。

小竹町長

財政計画を立て推進していきたい。

学校教育

問 単式学級維持には統合による 小中一貫教育を 答 文科省も強く進めている、 積極的に取り組みたい

但野議員

朝日小の複式学級を回避し、単式学級維持を教育委員会は決定した。現状において単式学級維持に反対する町民はいないと思われるが、この事業をいつまで継続するのか。

少子化の進む中、単式学級を維持する上で、将来を見据え校舎の改築、小中一貫教育を視野に入れた調査・検証が必要不可欠である。将来的には新冠小、朝日小を統合した中での小中一貫教育がベストと考える。

総合教育会議の協議内容等、単式学級維持のための調査・検証内容、方向性について詳細な説明を求めます。

杉本教育長

基本的に単式学級を維持し、学力向上を目指すために、臨時教員を配置する方向性を決定したので、5学級以下が想定される場合には継続する。

統合の前提となる学級規模の適正化の検討は、あくまでも児童生徒の教育条件の改善を観点とし、学校教育の目的や目標をより良く実現するために、教育内容や指導方法の改善を十分に勘案しつつ、教育上の課題を総合的に分析しなければならぬ。保護者や地域住民と共通理解を図りながら、統合の適否について考える必要がある。

総合教育会議では、朝日小児童の教育を第一義的に考え、多面的・多



朝日小学校入学式。同校に単式学級維持のため町費の教員を配置。

角的に熟議・検討が行われ、ほとんどの意見が取り急ぎ、町費による教員の配置という内容。町理事者と協議し、募集作業を開始したが、この間の経過で議会に対して迅速な協議を失念したことをお詫びする。

但野議員

教育行政施行方針で、幼小中連携協議会を通して学習・生徒指導について相互交流の活発化を図り、行動連携を進めるとある。これはまさに小中一貫教育の実践にほかならない。単式学級

を維持するには、新冠小と朝日小を統合し、小中一貫教育を推進すべきでは。

杉本教育長

教育行政施行方針で、先進事例の調査研究を開始するとしているので、遅ればせながら本格的に本年度から小中一貫教育を文科省も力強く進めていることもあり、新冠の子ども達のふるさと教育を進めていく上で、どのような方法が一番よいのか、地域の皆様のご意見をいただきながら、スピード感と緊張感を持って、現代的な教育課題を説明するために積極的に取り組みたい。



一般質問を傍聴してみませんか。

第2回定例会は、6月に開会の予定です。

日程等は、議会事務局までお問い合わせください。
(電話 47-2559)

小竹國昭 町長 行政報告

- ◆ JR日高線の復旧に向けた取組等
- ◆ 優勝日高道オールひだか魅力発信協議会設置
- ◆ 町道岩清水新冠ダム線の路線変更
- ◆ 日高地区交通災害共済組合の解散診療報酬の返還



杉本 貢 教育長 教育行政報告

- ◇ 学校教育の推進
- ・ 平成29年度学級編制ほか
- ◇ 社会教育の推進

小竹國昭 町長 予算編成方針

- 平成29年度予算編成
- 改選期による骨格予算

杉本 貢 教育長 教育行政執行方針



- 基本姿勢
- ・ 子どもたちの学力、体力の向上
- ほか

- 教育行政推進の重点
- ・ これからの社会をたくましく生きる力の育成ほか

第1回定例会

審議した議案

◎ 町税条例の改正

【内容】 町内に特定非営利活動法人が新たに設立されたことに伴い、条例を改正するもの。また、平成28年度税制改正に伴い、条例を改正するもので、法人税割の税率の引き下げ時期の延長などの条文整備を行うもの。
(原案可決)

◎ 町道の路線変更

【内容】 岩清水新冠ダム線の総延長約21^キの内、約3^キを町道として残り、約18^キを町道廃止としたもの。
(原案可決)

椎名委員

国有林道の入林許可は、町でも手続きできるのか。

坂東建設水道課長

森林管理署で行う。

竹中委員

町道として残す部分は民有地を借りているが、所有者と協議はし

ているか。

坂東建設水道課長

面談し説明している。

堤委員

大雨災害での被害状況は。

坂東建設水道課長

8月最後の台風以降、被害が大きく一般車両は通行止めとした。

堤委員

路線廃止後、復旧費用は発生しないのか。

坂東建設水道課長

廃止する部分については、費用を出すことはない。

平成28年度 補正予算の審議 3月8日

一般会計(歳出)

総務費

ふるさと納税特典購入費

補正金額 320万円

竹中議員

①特典購入費の価格が上がったことによる補正か。

②収入に対する特典購入費の割合は上がったのか。

中村総務課長

①サケの不漁で主力商品のイクラ・新巻の単価があがった。

②当初は50%を目途としていたが、58%程度まで上がっている。

武田議員

特典品をボリュームアップし高

額品として納税額を伸ばしている

ところもあるが、町の考え方は。

中村総務課長

高額品とすることにより納税額は伸びると思うが、総務省の自粛の考えや、インターネットでふるさと納税を取り扱っている「ふるさとチョイス」でも取り扱わない流れである。

武田議員 財源確保を図るため、趣旨から外れないように充実できないか。

中村総務課長

特産品は27年度当初28件に対し、現在41件まで増やしているが、現行の中で考えたい。

中村総務課長

▼コミュニティバス運行委託料 補正金額 △100万円

長浜議員

運行委託料の減の理由は。

佐藤企画課長

当初見込んだ通学生が進学先決

19 議会だより

定に伴い利用をやめたことや、定時、定路線で運行していた午後6時台は利用者が少ないことから予約運行式にしたことなどにより、燃料費の減や運転手の従事時間が短くなったこと。

民生費

▼障害児通所給付費等支給費

補正金額 △496万9千円

氏家議員

発達支援センターあおぞらの利用者利用率の減だが、具体的な内容は。

鷹背保健福祉課長

未就学児の児童発達支援の利用者は4名増、延べ利用が210回の減、小学生から中学生までの放課後デイサービスは利用者が8名減、延べ利用も448回の減となった。放課後デイサービスの利用減が大きい。小学校入学、部活動、母親の妊娠でやめる方がいた。

氏家議員

他の施設に移動して療育を受けている方はいないのか。

鷹背保健福祉課長

追跡はしていないが、利用をやめた方がほとんどだと思う。

▼ふれあい夕食事業委託料

補正金額 △30万5千円

椎名議員

利用者が減となったのか。

鷹背保健福祉課長

1日平均28・1食で見込んでいたが、12月までの実績で26・7食となったため。

▼高齢者等生活援助事業委託料

補正金額 297万9千円

但野議員

居宅介護サービスの利用の状況は。また、ヘルパーは4名体制で変わらないのか。

鷹背保健福祉課長

利用者数は当初見込みの約2割減、介護認定の要支援から要介護に移る方が若干多かったことが主な原因。委託している社会福祉協議会の収入が減となることから補正した。ヘルパーは4名で変わらない。

衛生費

▼健康診査、予防接種委託料

補正金額 △203万3千円

椎名議員

委託料が減となっているが、健康診査や予防接種を受ける方はどのくらいいるのか。

鷹背保健福祉課長

健康診査委託料は国民健康保険の特定検診に係るもので、受診者を当初33%としていたが、実質30%を切ることが見込まれている。各予防接種は7割から9割の接種率で、特に日本脳炎ワクチンの接種率が低いことから減額となった。

▼蜂の巣駆除補助金

補正金額 △10万1千円

但野議員

最近の駆除実績は。

佐渡町民生課長

28年14件、27年49件、26年74件、25年46件で、年により変動がある。

農林水産業費

▼受精卵移植事業補助金

補正金額 △32万7千円

武田議員

受精卵移植事業の現状は

島田産業課長

実績はホルスタインの採卵1頭、黒毛和種の採卵が1頭、ホルスタインの移植が5頭、黒毛和種の移植が71頭、ホルスタインかける黒毛が229頭となっている。

商工費

▼新冠温泉施設指定管理料

補正金額 336万3千円

但野議員

温泉入浴部門の収支差額だが、次年度以降の分も考慮しているのか。

佐藤企画課長

28年度の決算見込の収支差額564万円から、前年度分の精算で227万7千円多かったので、今回はその分を差し引いた額を概算払いとしている。今回の概算払いの分は次年度に精算する。

須崎議員

入浴者が少なければ町の委託料は増えるのか。

佐藤企画課長

売り上げが下がり赤字幅が増えるので町費負担は増える形となるが、委託料算出にあたっては営業努力を促している。

▼新冠温泉の運営

秋山議員

①担当課が組織に加わることは問題ないか。

②どのような業務をしているのか。

佐藤企画課長

①法令に則って町長の許可を受けている。

②経費支出などの事務的なチェックをしている。

▼道の駅国道案内看板

須崎議員

Aコープ新冠店の案内表示がそのままの状態だが。

佐藤企画課長

29年度予算で対応する。

土木費

▼森林公園内の大雨災害

武田議員

道路の復旧状況は。

坂東建設水道課長

被害箇所は排水施設など施工し補強した形で復旧している。

一般会計(歳入)

▼広告掲載料

補正金額 19万6千円

竹中議員

町のホームページに掲載スペースがあるバナー広告のPRを積極的に取り組んでもらいたい。

佐藤企画課長

今後、広報での周知を図りたい。

介護サービス会計

▼シヨートステイの職員体制

椎名議員

①介護職員と利用者のバランスはとれているのか。

②利用者の事故防止のため職員体制の充実を図れないか。

山下特別養護老人ホーム所長

①法の規定による利用者との介護職員の割合3対1はクリアしている。

②職員体制の充実を図りたいが、募集をしても集まらない。引き続き専門学校へ働きかけたい。

国保診療所会計

▼外来患者数

武藤議員

当初見込みから減となっている要因は。

坂本診療所事務長

当初はこれまでの実績と努力目標も含め1日70人と見込んでいたが、27年度所長の退任に伴い、患者数の減少が続き、実績では56・8人となっている。

第1回臨時議会

2月10日

◎平成28年度補正予算

一般会計

【内容】28年8月の大雨災害にかかる災害復旧費として規定予算に3億933万円を追加するもの。

▼現年発生災害復旧工事

武田議員

大雨災害は今後も予想され、土管やトラフ等の規格を大きくする議論もあったが、予算に反映され

ているのか。また、調査は行っているのか。

坂東建設水道課長

今回は反映していない。調査開始の内部協議を始め改修に努めた。

◎副議長の選挙

空席となっていた副議長の選挙を行い、但野裕之議員を選出しました。



副議長 但野裕之 (ただのひろゆき)

各委員会の活動状況

総務産業常任委員会

○2月10日

- ・医療職等養成修学資金貸付制度
- ・定住移住促進宅地整備流通奨励金
- 3月9日
- ・第6次農業振興計画の策定

社会文教常任委員会

○2月10日

- ・朝日小学校の複式学級等の対応
- ・医療連携負担金

診療報酬の返還

○3月9日

- ・日高地区交通災害共済組合の解散
- ・子ども子育て支援制度
- ・国民健康保険税の改正
- ・国保会計事業勘定決算見込
- ・国民健康保険アータヘルス計画策定
- ・全国体力・運動能力等調査結果

議会運営委員会

○2月10日

- ・第1回新冠町議会臨時会の運営

平成29年2月～4月

こころ

～新任校長として～



新冠中学校 校長 村山 修平さん

この度、苫小牧東小学校の教頭から新冠中学校の新任校長として参りました。胆振管内から日高管内への異動で、しかも中学校の校長として赴任するにあたり、多少の不安はありました。でも、そんな不安も瞬く間に消え去りました。それは、生き生きと活躍する素直な生徒たちがいたからです。始業式や入学式での参加態度、認証式での凛とした姿…あまりに落ち着いているのでびっくりしました。

ただ、私は校長としてこれで満足してはいけないと思っています。この素晴らしい子どもたちを、恵まれた環境の中で、もっと磨きをかけ、輝かせたい。

このふるさと新冠から将来の北海道、いや日本を支え、世界でも活躍できる人材を育てたいのです。

それには、もはや学校だけの力では限界がありません。新冠の大自然、地域の教育力を最大限に活用し、地域とともに子どもたちを育てていく、そんな学校を創りたい。新米校長ながら、少しでも新冠に貢献したいと決意を新たにしているところです。

Topics 議会の話

議会情報をみなさんに届けます

～議会広報編集委員～

委員会構成が変わり、今回から新たなメンバーで議会だよりをお届けします。引き続き、「わかりやすく・親しみやすい・開かれた議会」を心掛けて紙面を作成して参りますので、変わらぬご愛読を宜しく願います。

『広報』の意味からも、議会だよりという紙媒体だけに留まらず、SNSといったデジタルメディアの活用や、議会報告会のようなアナログな繋がりも取り入れながら、議会の情報、町民の皆様からのご意見、双方の送受信がスムーズになる仕組みを実現出来ればと考えています。



芳住議長と広報委員

- | | | | | | | |
|----------------------------|----|----|----|----|----|---|
| 議
長
芳
住
革
二 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 議
会
広
報
常
任
委
員
会 |
| | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | |
| | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | |
| | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | |
| | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | |

4月に行われた議会議員補
欠選挙で選出されました。

荒木 正光 議員
(あらき まさみつ)

▽雨で始まり、雨で終わった町長選挙。

▽雨で洗い流されたふるさと新冠の大地に、町民の夢と希望を乗せ、新しい風が吹く。

▽新町長と議会そして町民が手と手を取り合い、オール新冠で町づくり。

▽思いやりと笑顔にあふれた新冠。恵みの雨となるか。いざ新冠。

今号のあとがき担当
但野 裕之

あとがき

この議会だよりは、会議録に基づいて議会広報常任委員会が内容を要約し、掲載しています。新冠町議会の情報は町ホームページでご覧いただけます。また、レ・コード館図書プラザに「閲覧用会議録」を配備していますのでお気軽にご覧ください。【年4回発行】